



# Chocolat 通信

2013年 7月号

チャリティコンサートを  
終えて

K'mio talks

断腸の思い

先日のチャリティコンサートはお疲れさまでした。練習でも述べましたが、全体的に声が良くなり、レベルが上がった、という評価をたくさん頂きました。特にソプラノの伸びが顕著だったようです。これも田辺さんのVTの成果でしょうが、私たちの本番はこれからです。更に上を目指して頑張ってください！

それから本番へ向けてですが、どの曲ももっともっと歌詞の意味を考えて歌って行きたいと思います。特にラテン語のものは歌詞の意味が分かっていたら取れないようなところでプレスを取ったりしていますので、意味を良く考え「表現」出来る様に心掛けて行きましょう！

(Noboru Kamio)

コンサートに参加された方、お疲れ様でした。献金額は95,600円だったそうです。今回演奏会を行った聖マーガレット教会ではオルガン改修のためのチャリティコンサートを企画しているとのことですので、シヨクラも協力していきたいと思います。

さて演奏会を振り返ってみて個々に反省する所や他の団体の演奏を聞いて感じる事があったと思いますが、前回の聖マーガレット教会でのチャリティーと比べて声にまとまりが出てきて着実に進歩が見られるとの評価を複数の方々から頂きました。これは今年になって田辺先生を迎えて神尾先生との連携プレーの中で、発声に対し真剣に取り組んできた成果だと思います。まだ満足はいかないかもしれませんがレベルアップは努力の賜物、今後も努力を続ければさらなるレベルアップは約束されています。来年の10周年コンサートに自分なりに目標をすえてそれに向かい努力していきましょう。

(佐々木 晋)

雷には驚きましたが、打ち上げも盛り上がりました。他の団の方とも交流ができましたね。

10周年コンサートまで  
あと 305日!

T 中村崇

2007年10月21日千駄ヶ谷の日本青年館で国際音楽の交流演奏会が開催！娘に「こんな演奏会があるけど応募してみない？」と、誘われ合同の練習と一緒に参加、神尾先生との出会いでした。合同の練習だけではとシヨコラでの練習にもと1回1000円で四谷中学に出向いたのが、ご縁です。元々、学生時代に男声合唱をやっておりましてので、定年後に再開と思っておりましたが、娘の「60過ぎてからでは声なんかでないわよ」との脅かしもあり、混声だけど（シヨコラさん失礼!!）やるかと。シヨコラ練の何回目でしたでしょうか？テナーのH氏（服部さんとも言う）より練習の後の反省会に誘われました、場所は四谷某所（太平山ともいう）で、すっかりと意気投合、大先輩であります、20年もお付き合いしていたかの様に楽しいひと時でした。中村さんはきりたんぼ鍋を一人で食べてしまったと、未だに言われますが、その通りです。昔から一宿一飯の恩義とはこのことでしょうか。私がシヨコラにおられるのはきりたんぼ鍋のお蔭です。定年を過ぎましたが、仕事もやりたく、合唱もやりたく、兎に角、木曜日は四谷中学に向かうことをモットーに頑張っています。どうぞよろしくをお願いします。



S 江崎千春

私が、混声合唱団シヨコラに出会う事が出来たのは、娘達の出身小学校のママさんコーラスで一緒していたアルトの佐々木三葉子さんのお誘いで、渋谷のせせらぎでの演奏会を何度か...また第一回、神尾合唱祭、バレンタインコンサートそして聖マーガレット教会のチャリティにも、神尾先生、美苗先生によるシヨコラの歌声を聴かせていただいております。えっ、おっかけだったの？と思われそうですが...混声の楽しさ、奥深さを知るようになったのです。入団の決め手は、歌と人生を愛するシヨコラ、家族のような絆で結ばれた、どこまでも甘くてちょっぴりほろ苦いチョコレート...そんな人生を知りはじめた私も出来たらと、思いはじめ、本当に心を決めたのは、先日歌ったあの、聖マーガレット教会内で、神尾先生の人間はいくつになっても成長できるとの言葉でした！来年、結成10年の重みを実りにする一人になりたいと思っています。



B 佐藤信正

20年程歌を忘れたカナリアだった私をシヨコラに誘ってくれたのは、昔の職場のコーラス仲間だったMさんでした。「今入れ込んでいる合唱団があるので、是非一緒に」と。

それから4年、シヨコラでの活動は確かに生活の一部となっています。私にとっての効用は3つ。仕事の解毒剤、休日の無為な過ごし方の回避（自習するのはほとんど休日なので）、ささやかな社会貢献活動（施設慰問、チャリティー）参加へのささやかな満足感。また定年が近づくと、会社の同期会、学校の同窓会が盛んになりますが、そんな時コーラスをやっていると皆から羨望の眼差しで見られます。そういう点でもありがたい。ところで「来る者は拒まず、去る者は追わず」がモットーのシヨコラとはいえ、ベ-スの実働メンバーが2~3名というのは、チトさびしい。私を勧誘してくれたMさんこと牧野さん、旅順港の戦いではありませんが、「牧野は何処、牧野は居ずや」



A 宮原由紀

今年はシヨコラ10周年という。私がこの団に入って7年になるので、ずいぶん長くシヨコラにいる。私がシヨコラに入った時、男性は全部で3人しかおらず、「これで合唱できるの。」と聞いていたが少しずつ団員が増え、ボランティアコーラスや演奏会等で、舞台上で演奏する喜びも不安も経験してきた。

今私がシヨコラがいつまでも魅力ある団である為に思うことは、合唱を深めていくことはもちろんだが、やはり「こんにちは。」だけの付き合いにとどまらず、お互いに関心を持ち、練習以外の合宿や飲み会等で、よりお互いが密になれたらと思う。「声を合わせる。」とは「心を合わせる。」事から始まる事だと思ふからである。そして先生もいつも気にかけていらっしゃるように、20人位の団の良さは、全ての団員に目が届く事だと思ふからである。「私位行かなくても...」ではなく、ひとりひとり大切な団員なのだと思ふと、少し休団しても又、「ただいま。」と気軽に戻って来られる団であつたらと願っている。



## 通信担当より

今号から始まった、「シヨコラと私」いかがでしたか？シヨコラの10周年記念企画です。若林さんのカットも入り充実の内容ですね。これからも原稿よろしくをお願いします！

## おいしいケーキのお店にお茶しに行きませんか？

成城にある洋菓子店 成城アルプスに、お茶しにいきませんか？  
おいしいと評判のお店らしいです。日時はまだ未定ですが、参加希望の方は木曜日に宮原さんか若林さんまでどうぞ！  
お店：成城アルプス 最寄り駅：小田急線成城学園前駅